

漂着物ウォーク

テーマ 多様な漂着物の観察を通じて海の自然に興味を持たせ、人間生活と海の自然とのかかわりを学習します。

時間 2時間以内・1日以内 **場所** 海 **人数** 何人でも

季節 いつでも **用具** 袋、クリップボード、図鑑、ワークシート

ながれ

1. 砂浜を歩きながら色んなものを探してみましょう。

---テーマ『どこからきたのかな』---

対象物

- 1、散らばっている海岸植物
- 2、オニグルミなどの内陸の植物の実
- 3、本来の生息域の遠い生物や長距離をわたる鳥の死骸
- 4、ゴミ
- 5、オイルボールやプラスチック小粒などの汚染物質
- 6、打ち上げ海草
- 7、イカの甲やウニの骨格、貝殻、カニの脱皮殻などの形の面白いもの
- 8、深い海底にすむ生き物の死骸。

2. 自分たちの近くにある海や遠い海など、環境が違っていると漂着物にどのような違いがでるのか観察し、それが意味することを考えたり、指導者に解説してもらったりしましょう。海の中の生態系や、その重要性がわかるでしょう。



ポイント

採集のテーマを与えましょう

(面白い形のもの／遠くから流れてきたと思えるもの／役に立つもの)

海の特徴を漂着物を通して考えさせるのがねらいです。